

大学公認事業

未来につながる C-ENGINEの 研究インターンシップ

刺激と成長

研究推進

C-ENGINEは、産学協働でのイノベーション人材育成に取り組む大学と企業のコンソーシアムです
研究インターンシップによる大学院生と企業の協働をおとて次世代の研究者育成に貢献します！

大学・企業が組織で参画、最適なインターンシップをカスタマイズ！

POINT 1 中長期の研究インターンシップ

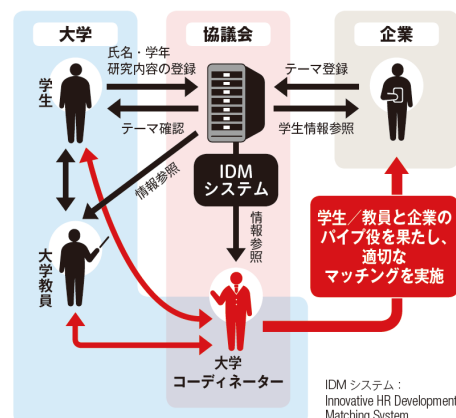
企業の研究現場体験にとどまらず、企業の実際の研究開発に大学院生がメンバーとして参加。学生は様々な気づきと得難い経験ができ、企業は自社の研究開発推進に大学院生の力を活用できます

POINT 2 大学公認研究インターンシップとして学生に案内

指導教員の許可を得やすく、学生も参加しやすい一方、限られた大学院での時間を研究インターンシップに充てられる、優秀で熱意・覚悟のある学生が参加します

POINT 3 各大学にコーディネーターを配置

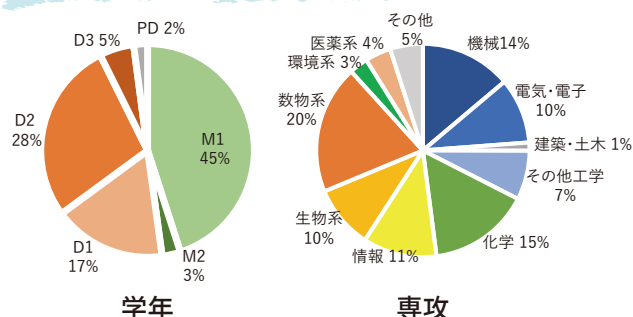
オンラインシステム(IDM)を活用しながら、学生、大学教員、企業担当者のパイプ役として企業が提示するテーマを最適な形で調整し、実施が可能です



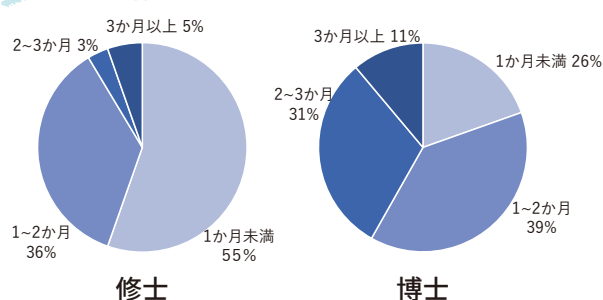
累計500件以上の実績！Win³の研究インターンシップを目指します！

様々な専攻分野の大学院生が
研究インターンシップに挑戦しています

研究インターンシップに参加した学生の学年・専攻

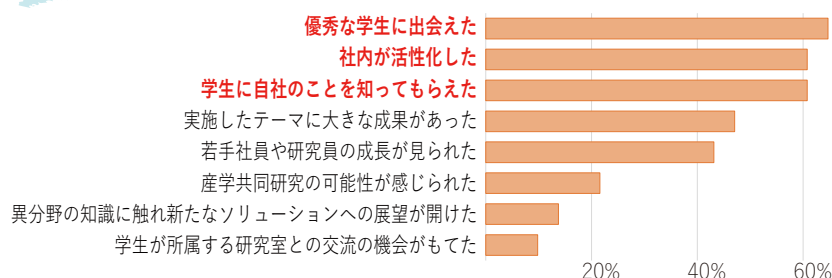


研究インターンシップ実施期間



研究インターンシップ実施の成果・課題を協議会で集約
インターンシップの質の向上に努めています

研究インターンシップ実施の成果（企業） インターンシップ評価報告書（企業）より



研究インターンシップに参加してよかったこと（学生） 終了報告書（学生）より





産学による人材育成の取り組みへのご協力のお願い

一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会
代表理事 平島 崇男
(京都大学理事・副学長)

ジョブ型採用導入の動き等、我が国における人事制度は大きな転換点にあります。研究大学においても、大学院教育課程における博士学生のキャリアパス構築支援強化が叫ばれ、研究インターンシップが改めて注目されています。

C-ENGINEの研究インターンシップは、アカデミアの研究に身を置く大学院生が、企業が展開する研究開発現場において高度専門力、汎用力を発揮し、価値創造とはいかなるものかを体験することにより、社会との関係性をより密接に捉え、コミュニティや地球全体の社会幸福の充実を見据えて行動するための知識、スキル、価値観を獲得する絶好の機会です。

知識集約型社会におけるイノベーションの中心的担い手として輝ける博士人材の育成と活用は、グローバル競争が激化し、不連続な社会環境の変化に対応していくために産学が取り組むべき最重要課題です。このような文脈で本協議会の活動にご理解をいただき、将来のイノベーション人材育成に、会員として共に取り組んでいただきますようお願い申し上げます。

研究インターンシップで一人前の研究者に近づく！

RISE活用のススメ

C-ENGINEでは、研究者として自立するために必要な12の資質・スキルを、RISEスキルセットとしてまとめました。



Research governance and organisation

1. 安全、コンプライアンス意識および情報管理技術
2. 研究の基本的な進め方
3. 資金管理・調達



Intelligence and knowledge

1. 理論的知識、情報収集力、数学的応用力、語学力、文章読解力
2. 分析/統合力、論理的思考力、問題解決力
3. 洞察力、探求心、議論展開力



Social relationship

1. チームワーク力、他者との協働
2. コミュニケーション能力
3. 研究結果の社会への還元



Effectiveness

1. 研究への取り組み姿勢
2. 自己管理、時間管理
3. キャリア開発、専門能力開発



RISEスキルセットのダウンロードはこちら
<https://www.c-engine.org/student/detail-2/>

これらのスキルを意識して研究インターンシップを実施することで、学生が現在の自身の能力、スキルの状態を見極め、今後一人前の研究者となるための能力開発の指針を得ることを期待しています。

是非、このスキルセットをご活用ください！

RISEの各項目とその内容は、VitaeのResearcher Development Frameworkを参考に作成しました。

インターンシップの質を高める取り組み

大学理事意見交換会

会員大学理事にお集まりいただき、大学理事意見交換会を開催しています。2021年度は、担当理事8名の方を含む17名が参加し、教育プログラムとしての研究インターンシップ推進について、各大学での取組と課題を共有し、意見交換をおこないました。



<2019.11.14 東京大学>

大学コーディネーター会議

大学コーディネーターが定期的に集まり、問題共有、具体的解決策の検討を共に行うことで、ノウハウ共有を図っています。学生指導、企業担当者との折衝方法、インターンシップ中サポートなど、コーディネーター業務について議論しています。



<2019.2.22 大阪大学>

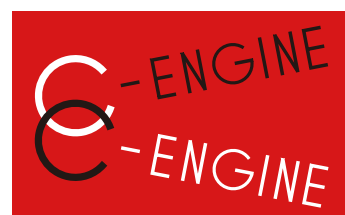
大学・企業合同会議

大学・企業の担当者が一堂に会し、現状の課題共有と、解決策を協力して考えることで、マッチング促進とインターンシップ質保証を実現します。過去事例の分析や、企業テーマの精査と理解、送り出し・受け入れの指針策定など、産と学がベクトルを合わせるための会議です。



<2019.5.15 東京大学>

※2020年以降は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、各種会合をオンラインにて実施いたしました。



一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会 (C-ENGINE)

Collaborative Education for Next-Generation Innovators & Exploration of knowledge intersections



●組織概要

名称 一般社団法人産学協働イノベーション人材育成協議会
設立 2014年1月20日
目的 大学・企業等との相互連携の強化・高度化を通じた産学協働によるイノベーション促進人材の育成機会拡充と我が国の教育、学術研究、文化および産業の発展・国際化への寄与
活動 イノベーション創出を担う人材の輩出を目指す大学と企業の多対多の連携活動

理事

代表理事 平島 崇男 (京都大学理事・副学長)
理事(大学) 齊藤 延一 (東京大学理事・副学長)
理事(大学) 井村 順一 (東京工業大学理事・副学長)
理事(大学) 久枝 良雄 (九州大学理事・副学長)
理事(企業) 吉川 正人 (東レ 理事)
理事(企業) 田宮 直彦 (日立金属 代表執行役)
理事(企業) 小林 正博 (ダイキン工業 専任役員)
理事(企業) 古藤 悟 (三菱電機 開発本部技術統轄)

監事

監事(大学) 田中敏宏 (大阪大学理事・副学長)
監事(企業) 豊嶋哲也 (日本ゼオン 常務執行役員)

事務局

事業責任者 藤森義弘
●事業・資金管理
●協議会運営サポート

オブザーバー・アドバイザー

経済産業省、文部科学省、産総研、各種経済団体、有識者など
(必要に応じて招聘)

お問合せ先: (一社)産学協働イノベーション人材育成協議会 事務局
〒606-8302 京都市左京区吉田牛ノ宮町4 日本イタリア会館305
TEL 075-746-6872 Email contact@c-engine.org <https://www.c-engine.org>

協議会会員(2022年7月現在 50会員) *賛助会員

【会員大学】東北大学、筑波大学、東京大学、東京工業大学、東京理科大学、お茶の水女子大学、東京都立大学、東京外国語大学、金沢工業大学、京都大学、大阪大学、大阪公立大学(旧・大阪府立大学)、神戸大学、奈良先端科学技術大学院大学、奈良女子大学、岡山大学、九州大学、鹿児島大学

【会員企業】川崎重工株式会社、キヤノンメディカルシステムズ株式会社、京セラ株式会社、コニカミノルタ株式会社、シスメックス株式会社、株式会社島津製作所、清水建設株式会社、株式会社SCREENホールディングス、住友電気工業株式会社、ダイキン工業株式会社、株式会社ダイセル、大日本印刷株式会社、株式会社竹中工務店、株式会社タダノ、一般財団法人電力中央研究所、東レ株式会社、凸版印刷株式会社、日東電工株式会社、株式会社日本触媒、日本ゼオン株式会社、日本ベーリング・インゲルハイム株式会社、パナソニックグループ、日立金属株式会社、株式会社日立製作所、BIPROGY株式会社(旧・日本ユニシス株式会社)、ボストン・コンサルティング・グループ合同会社、株式会社堀場製作所、三菱重工業株式会社、三菱電機株式会社、株式会社村田製作所、株式会社リコー、ロート製薬株式会社